



彩の国 グラウンドゴルフ

第1号

発行所 千346 久喜市東二一六一十七
(株)アイスポーツ内
TEL 〇四八〇(二二)五七四八
編集発行人 宮崎義重

新しい年を迎えて



埼玉県グラウンドゴルフ協会
会長 宮崎 義重

会員の皆様方には、ご健勝にてよいお年をお迎えのことと拝察いたします。

私は、平成三年、前会長青木二三先生の後を引き継ぎ、四度目の新年を迎えました。

この間を振り返って見ますと、平成元年四月、小数会員でスタートした当協会は、五年という歳月の間に、日本のグラウンドゴルフ推進の中核を担う協会にまで発展いたしました。

県大会の開催を始め、指導者の養成、全国スポレク祭への派遣、新春の集いの開催など手探り状態ではありましたが、推進してまいりました。

そして、昨年は、事業内容の充実を図るとともに、組織・予算面等の強化など、彩の国さいたま元年にふさわしい、彩り豊かな実り多い一年を飾ることができました。これも、会員の皆様の温かいお力添えの賜と深く感謝いたします。

さて、本年はバブル経済の崩壊に伴う我が国経済の低迷を吹き飛ばす、盛りだくさんの新規事業を計画いたしました。

その一つとして、鹿児島県(指宿温泉)と本県との交歓大会の開催です。創立五周年を記念して、彩りの多い内容を企画しております。鹿児島県の方々と触れ合い、友好を深めてみませんか。多数

の方々のご参加を期待しております。

二つめは、上級指導者の研修です。今回は平成二年、三年に認定された方々を対象に、資質向上を図る意図で開催いたします。対象の方々につきましては、ぜひ、ご参加いただけますようお願い申し上げます。

そして、三つめは、今回、第一号となる「彩の国のグラウンドゴルフだより」の発刊です。関係者のご助力によりまして、四ページではあります。が実現いたしました。紙面内容は皆様方のご要望にまだまだお応えできませんが、今後研鑽を積んでまいりたいと思っております。

さて、近年、生活様式の変化や自由時間の増大など社会環境の変化に伴い、スポーツに対する関心が高まり、スポーツ・レクリエーション愛好者は年々増加の一途を辿っております。

このような状況の中、私達、生涯スポーツを推進する側としては、県民のニーズにこたえるべく、条件整備や事業内容の拡大など多くの課題をかかえておりますが、会員の、皆様方の絶大なご支援、ご協力を賜り課題解決に全力を傾注してまいり所存であります。

最後になります。皆様方の一層のご健勝とご精進を心から祈念いたしました。新年のごあいさつといたします。

平成五年度

『新春の集い』盛大に挙行政

さる、二月五日(土)、鬼怒川温泉にて、埼玉県グラウンドゴルフ協会「新春の集い」が開催されました。今回の講演会では卓球でソウルオリンピックに出場し、全日本6回連続チャンピオンの斉藤清先生(現、埼玉工業大学附属高教員)に講演していただきました。演題は「私とスポーツ」で、斉藤先生の卓球人生が語られました。その中で最も貴重だったものとして、「人との出会い」があげられていました。これはグラウンドゴルフに於いても通じるものではないでしょうか。

また、懇親会では多数の出席者の中で、終始なごやかな雰囲気、楽しい会となりました。この会を通して、今後のグラウンドゴルフの益々の発展を互いに確認することができました。来年度の新春の集いでは、さらに多数の方々のご参加をお待ちしております。グラウンドゴルフと一緒に楽しみましょう。



(斉藤先生の講演)

平成6年度 事業計画

期 日	内 容	会 場
4月1日～5月30日	平成6年度登録受付	
5月16日(月)～20日(金)	マリアナ政府主催「GG親善大会」 (主催 日本GG協会)	サイパン
6月5日(日)	第7回県民総体開会式 (主催 埼玉県)	上尾運動公園
6月18日(土)～19日(日)	東日本地区指導者養成講習会 (主催 日本グラウンドゴルフ協会)	神奈川県
7月2日(土)	県協会理事会	大宮中部公民館
7月24日(日) 予備7月31日(日)	第6回県夏季大会兼全国スポーツレクリエーション祭選考会 (主催 県協会)	幸手市
8月6日(土)～7日(日)	上級指導者認定試験及び上級指導者交歓大会 (主催 県協会)	鬼怒川ニュー岡部 小学校校庭借用予
8月27日(土)～28日(日)	第7回全国交歓大会 (主催 日本グラウンドゴルフ協会)	石川県金沢市
10月22日(土)～25日(火)	年リンピック (主催 厚生省)	香川県
10月23日(日) 予備10月30日(日)	青木一三杯県大会秋季大会 (主催 県協会)	皆野町 会場は長瀬町総会運動場を使用
10月30日(日)～31日(月)	関東地区グラウンドゴルフ協会 (主催 日本GG協会)	群馬県渋川市
11月12日(土)～15日(火)	第7回全国スポーツレクリエーション祭 (主催 文部省)	北九州市
11月27日(日)	埼玉県レクリエーション大会 (主催 県レク協)	春日部市
平成7年 1月14日(土)～16日(月)	鹿児島県・埼玉県交歓大会 (主催 県協会) 募集人員 100名 (会員及び家族)	鹿児島県指宿温泉
2月11日(土)～12日(日)	県理事会並びに新春の集い (主催 県協会)	茨城県大洗町
3月18日(土)	平成6年度総会	大宮市内予定

埼玉県GG協会設立五周年記念

鹿児島県・埼玉県交歓大会開催(案)

期 日 平成七年一月十四日(土)～十六日(祝)

一泊三日

場 所 鹿児島県指宿温泉

費 用 約七万七千円(二泊七食・観光・懇親会費を含む)

定 員 一〇〇名(家族の参加も可)

内 容 ・交歓大会・鹿児島県との懇親会・観光
その他 問い合わせは直接県事務局まで

上級指導者研修会実施(案)

期 日 平成六年八月六日(土)～七日(日)

一泊二日

会 場 鬼怒川温泉「ニュー岡部」の予定

実 技 鬼怒川公園か鬼怒川小学校々庭

費 用 約二万五千円(一泊四食他)

参加者 平成二年度・三年度認定の者は、必ず参加。市町協会役員。四年度・五年度認定者は希望があれば可。

その他 研修会修了者には、修了バッジを授与する。

埼玉県グラウンドゴルフ協会役員

H6. 3現在

役職	氏名	協会名	連絡先電話
評議員	小河 力	松伏町グラウンドゴルフ愛好会	0489-91-7585
"	野口 善吉	北川辺町グラウン川畔クラブ	0280-62-1245
"	新井 幸男	ショットナイサイズ 富士見	0492-52-0572
"	森田 浅雄	杉戸町グラウンドゴルフ協会	0480-38-0524
"	青柳 啓治	春日部 " 連盟	048-735-1512
"	小野 真二	白岡町 " 連盟	0480-92-3379
"	武井 恒夫	鷲宮町 " 愛好会	0480-58-1111教委
"	渡辺 栄樹	草加市 " 協会	0489-41-8708
"	五十嵐好偉	本庄市 " 協会	0495-21-3186
"	岡戸 稔	羽生市 " 協会	0485-63-0150
"	豊田 信二	皆野町 " 協会	0494-62-4563
"	石井 健治	深谷市 " 協会	0485-72-0387
"	安崎 忠男	蓮田市グラウンドゴルフ	048-768-2537
"	山崎 忠則	越谷市グラウンドゴルフ連盟	0489-76-9660
"	関根 義司	宮代町 " 愛好会	0480-32-2393

事務局幹事名簿	事務局 長	田中 久	0480-21-5748
	総務部 長	田口 洗一	0480-21-5440
	研修指導部 長	五十嵐 明	048-645-2729
	競技運営部 長	田代 泰正	048-756-6439
	研修指導副部 長	荒井 光市	048-781-6246
	広報会 計	久保田 洋子	0480-68-5237
	総務	伊藤 千秋	048-756-7497
	総務	藤浪 啓子	0489-74-4420

役職	氏名	住所	電話	地区
顧問	伊藤 精二	鴻巣市箕田973	0485-96-3403	北部
	岡野 進一	岩槻市本町2-2-37	048-756-0561	埼葛
会長	宮崎 義重	加賀市礼羽120	0480-61-1961	北埼玉
副会長	高桑 芳男	大宮市深作588-8	048-684-3737	北部
"	柴田 道雄	狭山市柏原狭山ニュータウン49-2	0429-54-4120	入間
"	高井 満雄	三郷市新和4-534	0489-53-4431	埼葛
"	八木 岩男	熊谷市榎町201	0485-22-1597	大里
理事	清水 准	朝霞市朝志ヶ丘4-15-10	048-472-0978	南部
"	枝本 昇	上尾市原市3,509-20	048-721-3827	北部
"	小島三木藏	狭山市柏原ニュータウン31-13	0429-52-1043	入間
"	新井 博勝	坂戸市八幡2-7-30	0492-81-7548	入間
"	島田 重郎	小川町高谷123	0493-72-4650	比企
"	栗島 信一	東秩父村御堂420	0493-82-0035	秩父
"	永井 政一	神川町渡瀬982-2	0274-52-2058	児玉
"	四分一 国夫	熊谷市柿沼414-1	0485-21-6918	大里
"	畑中 弘雄	行田市城西2-1-8	0485-56-3308	北埼玉
"	蓮沼 武利	幸手市松石220	0480-43-3561	埼葛
"	田中 久	久喜市東町2-6-17	0480-21-5748	事務局
"	田畑 正昭	岩槻市太田1-5-5	048-756-1138	埼葛
学識	藤間 建夫	行田市真名坂616-2	0485-59-1316	県体課
"	大木 正美	庄和町新宿新田327-159	048-746-1648	埼葛事
監事	佐藤 真一	久喜市東1-16-17	0480-22-7795	埼葛
"	若山 清一	騎西町戸室1,251-2	0480-73-0139	北埼玉

全国スポ・レク祭に参加して

埼玉県選手団監督

山田 要藏

「ふれあい・親睦」をスローガンに掲げた今年のスポレク祭は、平成五年十一月十三日千葉県総合運動陸上競技場で華やかに開幕され、三笠の宮寛仁殿下同妃殿下をお迎えしての開会式典は、国民体育大会を想起させる豪華なもの強く印象に残っております。

グラウンドゴルフ大会は、翌十四日十五日市制施行五十周年を記念して新設された松戸市総合公園で挙行されました。この公園は別名「二十一世紀の森と広場」と名付けられ、豊富な樹木と広大な広さを誇り市民の憩いの場所になっています。

山合を利用した起伏に富んだ地形を生かして、セットされた各ホールでのプレーはグラウンドゴルフの醍醐味を十分に満喫させてくれました。大会は、参加選手を四ブロックに分けてブロック毎に上位十人を入賞者にする型のものでした。本県からは山田(熊谷)寺居(大宮)坂井(岩槻)宮垣(幸手)菊地(白岡)西丸(春日部)針ヶ谷(大利根)齊木(岩槻)程塚(川里)木村(川里)の十名で齊木選手(六位)西丸選手(九位)の成績でした。選抜大会だけに同スコアが二十数名程の大激戦でホールインワンの優位制を知らされたスポレク祭でありました。



大宮市GG協会の現況報告

大宮市GG協会

会長 高桑 芳男

大宮市グラウンドゴルフ協会も新組織として活動を始めて三年目に入り協会の運営も軌道に乗ってまいりました。役員の数も二十三名、うち上級指導者十九名を要し、役割分担による活動を押し進めております。

協会では年間の事業計画を立てて、その計画に従って活動してまいりましたが、なかでも市の大会は年三回催し、参加者にはグラウンドゴルフに対する認識と、楽しくプレイをして楽しんでいただくよう役員一同努力して参りました。

大会前に役員会を開き手落ちのないように打ち合わせをして、役割分担を決め手筈を整えて、大会の日に備えております。

大会に参加する人数は回を重ねるごとに増えてきていますので、広い会場の確保がむずかしく各関係機関にお願いをしているところです。

(市レクリエーション協会加盟済)



今年度(平成六年度)の大宮市グラウンドゴルフ協会への会員登録者数は昨年より増え役員一同喜んでおりますが、ルールや、プレイ中のマナーに対する指導が必要なことから上級指導者並びに役員による県外研修を毎年実施いたしております。

大宮市グラウンドゴルフ協会には上級指導者が十九名居りますが、研修会に参加をして、より一層ルール、エチケット等を身につけ大会などでトラブルが起きても対応できるよう勉強していきたいと思っております。

研修会は二年目になりますが講義と実技に取り組み、講義とはルールブックの熟知、実技にはプレイ中のマナー等を再認識するための研修会です。

研修会は、栃木県の那須スポーツパークで開催いたしております。山と緑に囲まれた静かなところで、最適の場所と云えるでしょう。

コースは芝生敷でアッピダウンが多少あり実技的にも自分の腕を試すのに良いところです。

市レクリエーション協会に加盟している関係で、市民マラソン等の沿道警備などにも協力しております。

以上のように大宮市グラウンドゴルフ協会は活動内容を充実するために役員一同努力しております。

ルールの一部が改正されました

☆ルールの改正について

・第8条 ボールはあるがままの状態です
イする

・第9条 ボールの打ち方

・Q & A Q 24条の改正 Q 30を追加

☆用具・用品標準規則について

・ボール ホールポスト認定用具に伴う改正

☆大会・競技会等に関する参考事項について

・5. 大会に使用する用具について

(1)追加

事務局から

平成六年度登録受付を四月一日～五月末日まで行います。所定の登録用紙にご記入の上お早めに登録して下さい。

登録 先 久喜市東二一六―十七

(株)アイススポーツ内)

事務担当者 田中 久

T E L ○四八〇―二一―五七四八

F A X 一三三―七二〇〇

※JR東北線久喜駅

東武線久喜駅

東口下車徒歩三分

編集後記

「袖すり合うも他生の縁」とは、道を歩いていても、見も知らぬ人と、ちょっと袖がすれあう程度の事さえ偶然ではなく、すでに決っていたことである。しかし、この世の中に多くの人がいて、その殆どの人とは、一生を通じて出会わないで終ってしまう。

グラウンドゴルフを通して、多くの人達と出会った私達。この出会いを大切にしたい。

そして、「他生の縁」とは、他の人を活かす縁でありたいものである。

編集委員

編集責任者 宮崎義重 編集委員長 田口洸一
編集委員 田中 久・久保田洋子・五十嵐 明
田代泰正・荒井光市・藤浪啓子・伊藤千秋